

平成25年9月24日

中央漁業指導所・水産試験場

環境調査結果のお知らせ

平成25年9月24日午前9時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温25～26℃、塩分31～33、溶存酸素量4～7mg/lでした。
透明度は5～7mで、魚類に対して非常に有害なシャットネラ属が少数確認されました。今後の動向に注意が必要です。

水温と塩分(表1・2)

水温は水温24.9～26.1℃、塩分は31.3～33.0でした。前回調査時(H25.9.10)と比較して、水温は表層が1℃低下、底層が2℃上昇、塩分は0～1低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は4.1～7.2mg/lで、前回より底層が1mg/l低下していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は4.7～7.2mでした。
検鏡の結果、有害種のシャットネラ属及びケラチウム・フルカが最高1cell/ml、ミリオネクタ・ルブラが最高3cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲む等して、中央漁業指導所か水産試験場まで連絡してください。

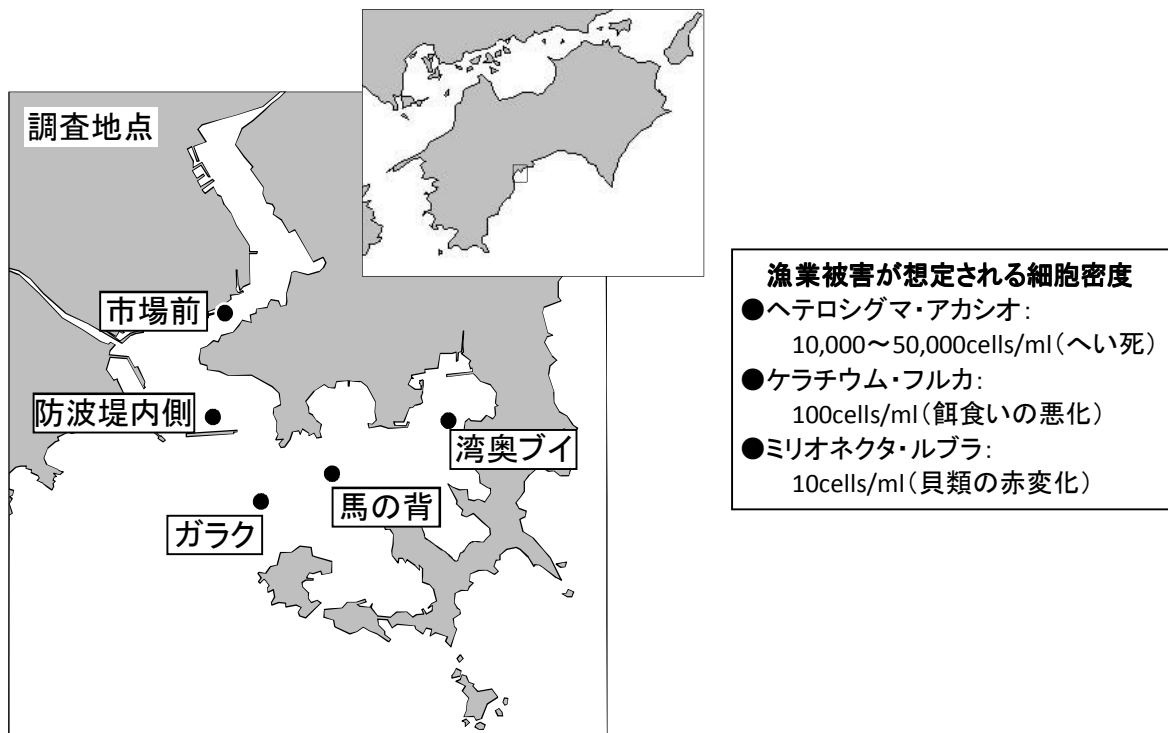


表1 水温(℃)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H25.9.10)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	26.1	26.1	26.1	25.4	26.1	27.0	▲ 0.9	25.8
2m	26.0	26.0	26.1	25.3	26.0	26.9	▲ 0.9	25.7
5m	26.0	25.9	26.0	25.6	25.9	26.5	▲ 0.6	25.7
10m	25.8	25.8	25.6	25.5	25.7	25.8	▲ 0.1	-
B-1m	25.0	25.3	25.5	24.9	25.3	23.3	2.0	25.5

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H25.9.10)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	32.1	32.6	32.6	31.3	32.4	32.8	▲ 0.4	30.4
2m	32.3	32.6	32.6	31.4	32.5	32.8	▲ 0.3	31.3
5m	32.4	32.6	32.6	32.4	32.5	32.9	▲ 0.4	32.4
10m	32.5	32.6	32.6	32.6	32.5	33.1	▲ 0.5	-
B-1m	32.4	33.0	32.7	32.5	32.7	33.3	▲ 0.6	32.5

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H25.9.10)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.8	6.1	5.4	7.2	6.1	5.8	0.3	7.1
2m	6.5	5.8	5.3	7.2	5.8	5.7	0.1	6.9
5m	5.7	5.6	4.9	6.6	5.4	5.5	▲ 0.1	6.1
10m	4.9	5.3	4.9	6.0	5.1	5.4	▲ 0.4	-
B-1m	4.4	5.7	5.0	4.1	5.0	5.6	▲ 0.6	5.7

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.6	25.2	15.9	17.1	11.0
透明度	5.5	7.2	6.2	4.7	2.2
前回透明度	7.5	9.2	11.5	7.1	3.8

表5 プランクトン(cells/ml)

	シャットネラ属	ケラチウム・フルカ	ミリオネクタルプラ	アカシオ・サンガイネア	プロロセントラム・マイカンス	ジャイロディニウム属 (ドミナンス、スピラレ)	
湾奥ブイ	0m	0	1	3	3	2	3
	2m	0	1	3	1	5	7
	5m	0	0	0	1	0	3
馬の背	0m	0	0	0	0	1	4
	2m	0	0	0	0	3	1
	5m	0	0	0	0	0	0
ガラク	0m	0	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0	1
	5m	0	1	1	0	1	1
津波防波堤内側	0m	1	0	0	0	1	1
	2m	1	0	0	1	5	3
	5m	0	0	0	0	0	0
市場前	0m	0	0	0	0	0	1
	2m	0	0	0	0	1	0
	5m	0	0	0	0	0	0